

## 平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月5日

上場会社名 株式会社 小林洋行  
 コード番号 8742 URL <http://www.kobayashiyoko.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 細金 成光

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 宮崎 誠二

TEL 03-3664-3511

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	2,660	△27.8	△1,364	—	△1,283	—	△1,150	—
21年3月期第3四半期	3,683	—	△1,107	—	△1,009	—	△435	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△121.78	—
21年3月期第3四半期	△44.86	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	23,398	15,295	55.1	1,365.33
21年3月期	26,605	16,843	53.1	1,496.10

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 12,894百万円 21年3月期 14,130百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	10.00	10.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

平成22年3月期の期末配当金については、現時点において未定であります。

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,000 ～5,000	—	△1,300 ～△500	—	△1,300 ～△500	—	△1,300 ～△500	—	△134.43 ～△51.71

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

当社グループの業績は、商品市況、為替相場の動向により業績が大きく変動するという傾向があります。こうした状況下において特定の数値による予想を開示することは投資家・株主の皆様のご判断に誤解を与える懸念があるため、当社グループは通期のレンジ形式による業績予想を開示させていただいております。

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 ―社 (社名 ) 除外 ―社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	10,094,644株	21年3月期	10,094,644株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	650,091株	21年3月期	650,051株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	9,444,585株	21年3月期第3四半期	9,717,301株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な景気減速に底打ちの兆しが見えはじめているものの、実体経済は依然として厳しい状況にあり、雇用情勢や所得環境の悪化などの影響により個人消費の低迷が続き、先行き不透明な状況を余儀なくされました。

当社グループの主たる事業である商品先物取引業においては、国内景気の低迷による投資マインドの減退により市場規模の縮小が続いております。また、不招請勧誘の原則禁止の方針を受けて、ビジネスモデルの転換を図る企業の増加も市場の流動性が低下している一因となっており、全国商品取引所総売買高は51,738千枚(前年同期比29.4%減)と依然として低水準で推移しております。

このような事業環境のもと、当社グループの収益の大半を占めている商品先物取引部門の総売買高は2,392千枚(前年同期比6.7%減)となりましたが、委託売買高におきましては、金価格が堅調に推移したことや手数料の割安なインターネット取引が増加していることを主な要因として910千枚(前年同期比9.6%増)と若干の増加傾向が見られます。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間は受取手数料が伸び悩んでいることに加えて、商品先物取引部門の自己ディーリングの不振が大きく影響し、営業収益は2,660百万円(前年同期比27.8%減)と大幅に落ち込みました。一方、人件費等を中心に経費の削減を行った結果、営業費用は4,024百万円(前年同期比16.0%減)となりましたが、営業収益の減少をカバーするまでには至らず経常損失は1,283百万円(前年同期は経常損失1,009百万円)となり、当第3四半期連結累計期間の四半期純損失は1,150百万円(前年同期は四半期純損失435百万円)となりました。

事業の種類別セグメントの状況は次の通りです。

#### (1) 投資・金融サービス業

当第3四半期連結累計期間の投資・金融サービス業の営業収益は2,379百万円(前年同期比31.1%減)、営業損失1,414百万円(前年同期は営業損失1,129百万円)となりました。

##### ①受取手数料

商品先物取引部門は1,642百万円(前年同期比9.4%減)に止まり、その他の部門も貢献することが出来ず総受取手数料は1,745百万円(前年同期比8.9%減)となりました。

##### ②売買損益

商品先物取引部門は市場の流動性が極めて低い状況が続いていることから売買機会に恵まれず183百万円(前年同期比81.1%減)と大幅な減収となりました。また、証券業部門は310百万円(前年同期比25.5%増)となったものの、外国為替証拠金取引部門が112百万円(前年同期比42.2%減)と苦戦を強いられた結果、売買損益は610百万円(前年同期比58.7%減)となりました。

##### ③その他

その他の金融収益等は22百万円(前年同期比60.5%減)となりました。

#### (2) その他の事業

当第3四半期連結累計期間におけるその他の事業の営業収益は281百万円(前年同期比22.5%増)、営業利益15百万円(前年同期は営業損失11百万円)となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前期末と比べ3,207百万円減少し、23,398百万円となりました。これは主に差入保証金の減少1,410百万円によるものであります。

負債は、前期末と比べ1,658百万円減少し、8,103百万円となりました。これは主に、預り証拠金の減少898百万円及びその他流動負債の減少835百万円によるものであります。

純資産額は、前期末と比べ1,548百万円減少し15,295百万円となりました。これは主に四半期純損失1,150百万円と配当金の支払94百万円によるものです。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の連結業績予想につきましては、平成21年10月23日に発表しました「平成22年3月期通期業績予想の修正(連結)及び役員報酬減額の継続に関するお知らせ」から修正は行っておりません。

※当社では、業績予想について、商品市況・株式市況・外国為替市況等の変動要因のほか、市場の流動性(商品先物市場の売買高等)の影響を大きく受ける特異性を勘案し、通期のレンジ形式による表示としております。

※業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値とは異なる場合があります。

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
該当事項はありません。
- (4) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループの営業収益の大半を占めている商品先物取引業界は、商品取引所法が改正されて以降、市場の流動性の低下が顕著となり、全国商品先物取引所総売買高が平成16年3月期をピークに連続して前年度を下回るといった未曾有の経営環境に直面しております。当社グループにおきましても、平成21年3月期まで3期連続して営業損失を計上し、営業キャッシュ・フローも2期連続してマイナスとなっております。このような経営環境は平成22年3月期に入っても継続しており、当第3四半期連結累計期間において1,364百万円の営業損失を計上し、また、営業キャッシュ・フローも1,056百万円のマイナスとなっております。

これにより、当社グループには継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

これらの状況の改善策として、金融・投資サービス業における営業収益の改善を最優先課題と位置づけております。その対応策として、商品先物取引部門は当社の受託業務に係る営業資産をグループ会社を集約し、効率的な事業展開を行ってまいります。また、外国為替証拠金取引部門におきましては、店頭外国為替取引と取引所外国為替取引ともにその取引の主体がインターネット取引であることから、広告媒体を積極的に有効活用することで、より多くの個人投資家への認知度を高め、取引口座、取扱い数量の増大へ繋げてまいります。更に、個人投資家の多様化する投資スタイルに対応するため、新たな選択肢として店頭デリバティブ取引（CFD）の取り扱いを開始しており、外国為替証拠金取引で培ったノウハウを最大限生かして、早急に顧客基盤等の拡大に努めてまいります。

支出面に関しましては、システム関連費用、人件費、地代家賃等の諸経費の更なる見直しを行い、可能な限り削減してまいります。これらのことを確実に実行し、キャッシュ・フローの改善へとつなげてまいります。

このように、上記の既の実施している施策を含む効果的かつ実効可能な対応を行うことにより、継続企業の前提に関して重要な不確実性は認められないものと判断しております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,167,468	10,655,041
受取手形及び売掛金	83,568	60,354
有価証券	129,364	30,000
商品及び製品	18,081	2,899
原材料及び貯蔵品	12,513	6,043
差入保証金	3,780,732	5,190,765
その他	2,328,391	3,104,992
貸倒引当金	△10,777	△17,678
流動資産合計	16,509,342	19,032,418
固定資産		
有形固定資産	3,887,414	3,976,894
無形固定資産		
その他	335,910	272,168
無形固定資産合計	335,910	272,168
投資その他の資産		
その他	2,717,099	3,376,321
貸倒引当金	△51,254	△52,234
投資その他の資産合計	2,665,844	3,324,086
固定資産合計	6,889,169	7,573,150
資産合計	23,398,511	26,605,568
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	36,192	12,783
未払法人税等	60,334	41,804
預り証拠金	6,487,451	7,385,527
その他	499,156	1,334,361
流動負債合計	7,083,133	8,774,477
固定負債		
長期借入金	23,218	—
退職給付引当金	308,510	288,317
商品取引事故引当金	—	51,577
その他	443,521	439,699
固定負債合計	775,250	779,595
特別法上の準備金		
商品取引責任準備金	223,303	186,129
金融商品取引責任準備金	21,428	21,428
特別法上の準備金合計	244,731	207,558
負債合計	8,103,115	9,761,630

(単位:千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金	888,445	888,445
利益剰余金	10,249,411	11,494,003
自己株式	△454,332	△454,320
株主資本合計	12,683,524	13,928,129
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	211,406	201,963
評価・換算差額等合計	211,406	201,963
少数株主持分	2,400,466	2,713,844
純資産合計	15,295,396	16,843,938
負債純資産合計	23,398,511	26,605,568

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業収益		
受取手数料	1,916,822	1,745,475
売買損益	1,478,904	610,977
その他	287,834	304,247
営業収益合計	3,683,561	2,660,699
営業費用	4,791,463	4,024,801
営業損失(△)	△1,107,902	△1,364,101
営業外収益		
受取利息	33,828	21,647
受取配当金	39,439	28,675
賃貸料収入	—	19,425
その他	37,442	17,733
営業外収益合計	110,710	87,481
営業外費用		
支払利息	19	330
賃貸収入原価	4,280	3,958
匿名組合投資損失	3,253	2,614
貸倒引当金繰入額	4,233	15
その他	772	98
営業外費用合計	12,560	7,018
経常損失(△)	△1,009,752	△1,283,638
特別利益		
前期損益修正益	167	—
貸倒引当金戻入額	—	8,534
投資有価証券売却益	197,200	1,565
取引所会員権払戻益	—	20,322
役員退職慰労金戻入額	580,750	—
その他	14,152	7,069
特別利益合計	792,270	37,491
特別損失		
固定資産除売却損	27,459	17,461
投資有価証券評価損	—	31,229
商品取引責任準備金繰入額	53,219	37,173
退職特別加算金	79,022	—
取引所会員権払戻損	—	13,500
その他	34,320	3,134
特別損失合計	194,021	102,498
税金等調整前四半期純損失(△)	△411,502	△1,348,645
法人税、住民税及び事業税	74,070	73,987
法人税等調整額	49,333	11,593
法人税等合計	123,403	85,580
少数株主損失(△)	△99,025	△284,079
四半期純損失(△)	△435,880	△1,150,146

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△411,502	△1,348,645
減価償却費	145,006	159,340
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7,194	△7,880
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△165,281	20,192
商品取引責任準備金の増減額(△は減少)	53,219	37,173
商品取引事故引当金の増減額(△は減少)	△215,171	△51,577
受取利息及び受取配当金	△73,267	△50,322
支払利息	19	330
固定資産除売却損益(△は益)	—	17,461
投資有価証券売却損益(△は益)	△196,969	△1,565
売上債権の増減額(△は増加)	8,059	△21,782
差入保証金の増減額(△は増加)	3,098,260	1,410,032
委託者先物取引差金の増減額(△は増加)	△937,518	470,029
預託金の増減額(△は増加)	401,000	△5,000
預り証拠金の増減額(△は減少)	△2,786,236	△551,126
受入保証金の増減額(△は減少)	329,848	△647,515
長期未払金の増減額(△は減少)	△559,700	4,002
取引所会員権払戻益	—	△20,322
取引所会員権払戻損	—	13,500
その他	△379,350	△477,627
小計	△1,696,780	△1,051,303
利息及び配当金の受取額	72,944	50,092
利息の支払額	△19	△330
法人税等の支払額	△104,345	△55,457
法人税等の還付額	17,883	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,710,316	△1,056,999
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△100,446
定期預金の払戻による収入	80,000	630,446
有価証券の取得による支出	—	△50,000
有価証券の償還による収入	100,000	—
有形固定資産の取得による支出	△46,092	△26,748
有形固定資産の売却による収入	34,167	5,993
無形固定資産の取得による支出	△81,096	△137,406
投資有価証券の取得による支出	△393,122	—
投資有価証券の売却による収入	467,118	11,540
投資不動産の売却による収入	—	125,372
敷金及び保証金の差入による支出	△50,709	△93,091
敷金及び保証金の回収による収入	284,049	502,318
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	4,500	—
その他	48,238	△6,510
投資活動によるキャッシュ・フロー	447,052	861,468

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	25,000
長期借入金の返済による支出	—	△1,782
自己株式の取得による支出	△45,066	△12
配当金の支払額	△97,746	△94,445
少数株主への配当金の支払額	△33,068	△24,801
財務活動によるキャッシュ・フロー	△175,880	△96,041
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	654
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,439,144	△290,917
現金及び現金同等物の期首残高	5,063,163	3,121,130
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,624,018	2,830,212

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)

当社グループは、貴金属、農産物、ゴム、石油、砂糖、アルミニウム等商品の売買及び売買の受託など、商品先物取引業を中心とする営業活動、並びに有価証券の売買等、有価証券の売買等の委託の媒介、有価証券の募集及び売出しの取扱い、有価証券の私募の取扱いなどの証券業を行っております。これらの営業活動は、金融その他の役務提供を伴っており、この役務提供と一体となった営業活動を元に収益を得ているため、その事業区分は、「投資・金融サービス業」であります。そのセグメントの営業収益及び営業利益の金額は、全セグメントの営業収益の合計及び営業利益の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)

	投資・金融 サービス業 (千円)	その他の事業 (千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結(千円)
営業収益	2,379,441	281,258	2,660,699	—	2,660,699
営業利益又は 営業損失(△)	△1,414,364	15,308	△1,399,056	34,954	△1,364,101

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)

海外売上高は、連結営業収益の10%未満のため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

[参考] 営業収益の状況

(1) 投資・金融サービス業

① 受取手数料

区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
	金額(千円)	金額(千円)
商品先物取引	1,813,972	1,642,759
外国為替証拠金取引	78,367	73,661
証券取引等	9,316	2,227
生命保険・損害保険の募集	15,166	26,680
その他	—	145
合計	1,916,822	1,745,475

② 売買損益

区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
	金額(千円)	金額(千円)
商品先物取引	969,604	183,603
店頭商品先物取引	65,021	—
商品売買	2,310	4,275
外国為替証拠金取引	194,429	112,373
証券取引等	247,539	310,725
合計	1,478,904	610,977

③ その他

区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
	金額(千円)	金額(千円)
金融収益	58,243	22,813
その他	—	176
合計	58,243	22,989

(2) その他の事業

区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
	金額(千円)	金額(千円)
ゴルフ場関連事業	206,744	198,620
太陽光発電機・オール電化機器等の販売事業	22,846	82,637
合計	229,590	281,258